



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月2日

上場会社名 イビデン株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4062 URL https://www.ibiden.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 武志
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画本部副本部長 (氏名) 佐野 尚 (TEL) 0584-81-3111
 四半期報告書提出予定日 2023年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|---------|------|--------|------|--------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 316,681 | 5.8 | 61,175 | 12.4 | 64,959 | 13.1 | 44,055 | 17.7 |
| 2022年3月期第3四半期 | 299,234 | 30.2 | 54,429 | 98.9 | 57,459 | 98.8 | 37,442 | 75.0 |

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 48,187百万円(7.4%) 2022年3月期第3四半期 44,866百万円(28.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期第3四半期 | 315.51 | — |
| 2022年3月期第3四半期 | 268.20 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年3月期第3四半期 | 789,629 | 412,047 | 51.4 |
| 2022年3月期 | 664,332 | 370,728 | 54.9 |

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 405,760百万円 2022年3月期 364,576百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 |
| 2023年3月期 | — | 30.00 | — | — | — |
| 2023年3月期(予想) | — | — | — | 20.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 410,000 | 2.2 | 65,000 | △8.2 | 68,000 | △8.6 | 46,000 | 11.6 | 329.43 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2023年3月期3Q | 140,860,557株 | 2022年3月期 | 140,860,557株 |
| 2023年3月期3Q | 1,210,604株 | 2022年3月期 | 1,252,626株 |
| 2023年3月期3Q | 139,632,916株 | 2022年3月期3Q | 139,608,033株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、先進国においてコロナウイルス変異株(COVID-19)による影響からの持ち直しの動きが進みましたが、昨秋以降は、世界的な金融引き締めや地政学情勢に伴うエネルギー価格上昇の影響により、回復の動きが鈍化しております。

半導体・電子部品業界の市場は、パソコン市場において、テレワークやオンライン教育向け及びOS更新に伴う一時的な需要増加が一巡し、夏場以降は調整局面に入りましたが、データセンター向けを中心としたサーバー市場が概ね堅調に推移し、全体として成長傾向で推移しました。

自動車業界の排気系部品市場は、世界的な半導体不足による影響に加えて、自動車生産の最大市場である中国都市部においてロックダウンが長期化し、厳しい状況が継続しました。

このような情勢のもと、当社におきましては、今年度は、2018年度から始動した5ヵ年の中期経営計画「To The Next Stage 110 Plan」の最終年度となります。目標の達成に向け、人財育成を基盤に、伸びる市場に対して積極的に経営資源を投入し、既存事業の競争力強化と新規事業の拡大による安定した成長の実現に向けた取り組みを進めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,166億81百万円と前年同期に比べ174億47百万円(5.8%)増加しました。営業利益は611億75百万円と前年同期に比べ67億45百万円(12.4%)増加しました。経常利益は649億59百万円と前年同期に比べ75億円(13.1%)増加しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は440億55百万円と前年同期に比べ66億12百万円(17.7%)増加しました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

電子事業

パッケージ(PKG)事業におきましては、夏場以降はパソコン向けの需要が減速したものの、サーバー向けの需要が概ね堅調に推移したことにより、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

マザーボード・プリント配線板(MLB)事業におきましては、スマートフォン向け及びモジュール基板の売上が共に堅調に推移した結果、売上高は前年に比べ増加しました。

以上の結果、電子事業の売上高は1,960億11百万円となり、前年同期に比べ9.2%増加しました。同事業の営業利益は533億9百万円となり、前年同期に比べ21.8%増加しました。

セラミック事業

自動車排気系部品であるディーゼル・パティキュレート・フィルター(DPF)は、大型商用車向け製品への受注シフトを進めた結果、売上高は前年同期並みとなりましたが、原材料費や欧州を中心としたエネルギー価格の高騰による影響が継続していることにより、営業利益は前年同期に比べ減少しました。

触媒担体保持・シール材(AFP)は、安定量産を継続する揖斐電精密陶瓷(蘇州)有限公司を中心に中国市場での拡販を進めた結果、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。特殊炭素製品(FGM)は、半導体製造装置向け製品を中心に需要の高まりを受け、売上高・営業利益ともに前年同期に比べ増加しました。

以上の結果、セラミック事業の売上高は660億40百万円となり、前年同期に比べ1.7%減少しました。同事業の営業利益は47億3百万円となり、前年同期に比べ24.3%減少しました。

その他事業

建設部門におきましては、発電プラント事業において、発電設備の建設工事受注が堅調に推移したことに加えて、大型工事が着実に進行したことなどにより、売上高は前年同期に比べ増加しました。

建材部門におきましては、原材料費の高騰による影響を受けたものの、販売価格の見直しによる効果に加えて、抗ウイルスメラミン化粧板及びその関連商材の販売が増加したことなどにより、売上高は前年同期に比べ増加しました。

その他部門におきましては、法面工事部門において、大型工事物件が減少したことに加え、一部工事の完工が第4四半期以降にずれ込んだことなどにより、売上高は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、その他事業の売上高は546億30百万円となり、前年同期に比べ3.8%増加しました。同事業の営業利益は、原材料費やエネルギー価格の高騰に加え、人材不足に伴う労務費上昇などの影響により、34億33百万円となり、前年同期に比べ23.3%減少しました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想については、2022年10月27日に公表した通期の業績予想を修正しました。詳細については、本日公表した「2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 185,592 | 242,460 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 92,083 | 75,649 |
| 商品及び製品 | 26,822 | 36,972 |
| 仕掛品 | 19,785 | 22,534 |
| 原材料及び貯蔵品 | 27,959 | 30,676 |
| その他 | 11,120 | 16,754 |
| 貸倒引当金 | △94 | △76 |
| 流動資産合計 | 363,270 | 424,970 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 76,266 | 75,614 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 87,979 | 84,975 |
| 土地 | 20,108 | 20,210 |
| リース資産（純額） | 285 | 257 |
| 建設仮勘定 | 34,013 | 106,568 |
| その他（純額） | 7,266 | 8,726 |
| 有形固定資産合計 | 225,920 | 296,353 |
| 無形固定資産 | 5,448 | 5,290 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 64,638 | 57,549 |
| 長期貸付金 | 8 | 8 |
| 繰延税金資産 | 3,951 | 3,988 |
| その他 | 1,343 | 1,706 |
| 貸倒引当金 | △247 | △238 |
| 投資その他の資産合計 | 69,693 | 63,014 |
| 固定資産合計 | 301,062 | 364,658 |
| 資産合計 | 664,332 | 789,629 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 51,150 | 47,807 |
| 短期借入金 | 20,030 | 65,030 |
| 1年内償還予定の社債 | 20,000 | - |
| 未払金 | 18,278 | 42,776 |
| 未払法人税等 | 14,909 | 8,345 |
| 賞与引当金 | 5,384 | 2,122 |
| 役員賞与引当金 | 173 | - |
| 関係会社整理損失引当金 | 176 | 170 |
| 設備関係支払手形 | 4,806 | 24,788 |
| その他 | 21,251 | 45,518 |
| 流動負債合計 | 156,160 | 236,558 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 50,000 | 100,000 |
| 長期借入金 | 80,000 | 35,000 |
| リース債務 | 199 | 186 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 68 | 68 |
| 退職給付に係る負債 | 578 | 693 |
| 株式報酬引当金 | 493 | 507 |
| 繰延税金負債 | 5,095 | 2,998 |
| その他 | 1,007 | 1,568 |
| 固定負債合計 | 137,443 | 141,023 |
| 負債合計 | 293,603 | 377,582 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 64,152 | 64,152 |
| 資本剰余金 | 64,494 | 64,494 |
| 利益剰余金 | 184,612 | 221,672 |
| 自己株式 | △3,264 | △3,124 |
| 株主資本合計 | 309,994 | 347,195 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 26,626 | 21,757 |
| 土地再評価差額金 | 160 | 160 |
| 為替換算調整勘定 | 27,795 | 36,647 |
| その他の包括利益累計額合計 | 54,581 | 58,565 |
| 非支配株主持分 | 6,152 | 6,287 |
| 純資産合計 | 370,728 | 412,047 |
| 負債純資産合計 | 664,332 | 789,629 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 299,234 | 316,681 |
| 売上原価 | 208,711 | 214,077 |
| 売上総利益 | 90,522 | 102,604 |
| 販売費及び一般管理費 | 36,093 | 41,429 |
| 営業利益 | 54,429 | 61,175 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 69 | 600 |
| 受取配当金 | 1,282 | 1,547 |
| 持分法による投資利益 | 2 | 0 |
| 為替差益 | 1,438 | 1,674 |
| その他 | 1,117 | 851 |
| 営業外収益合計 | 3,910 | 4,674 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 193 | 262 |
| 社債発行費 | - | 197 |
| その他 | 687 | 429 |
| 営業外費用合計 | 880 | 890 |
| 経常利益 | 57,459 | 64,959 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 103 | 78 |
| 投資有価証券売却益 | 87 | 20 |
| 受取保険金 | 97 | 161 |
| その他 | 18 | 45 |
| 特別利益合計 | 307 | 306 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 4,478 | 2,842 |
| 減損損失 | 1,030 | 95 |
| その他 | 268 | 340 |
| 特別損失合計 | 5,777 | 3,278 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 51,988 | 61,986 |
| 法人税等 | 14,287 | 17,744 |
| 四半期純利益 | 37,700 | 44,242 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 258 | 187 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 37,442 | 44,055 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 37,700 | 44,242 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,917 | △4,892 |
| 為替換算調整勘定 | 5,248 | 8,837 |
| その他の包括利益合計 | 7,166 | 3,944 |
| 四半期包括利益 | 44,866 | 48,187 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 44,595 | 48,038 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 271 | 149 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算・・・見積実効税率を利用して税金費用を計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------|--------|---------|--------------|---------|--------------|--------------------------------|
| | 電子 | セラミック | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 179,429 | 67,150 | 246,579 | 52,654 | 299,234 | — | 299,234 |
| 外部顧客への売上高 | 179,429 | 67,150 | 246,579 | 52,654 | 299,234 | — | 299,234 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 2 | 113 | 116 | 11,903 | 12,019 | △12,019 | — |
| 計 | 179,432 | 67,263 | 246,696 | 64,558 | 311,254 | △12,019 | 299,234 |
| セグメント利益 | 43,775 | 6,216 | 49,992 | 4,478 | 54,470 | △40 | 54,429 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設、建材、合成樹脂加工業、農畜水産物加工業、石油製品販売業、情報サービス等の各種サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△40百万円は、セグメント間取引消去及び配賦不能費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

セグメントに帰属しない遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、1,030百万円であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------|--------|---------|--------------|---------|--------------|--------------------------------|
| | 電子 | セラミック | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 196,011 | 66,040 | 262,051 | 54,630 | 316,681 | — | 316,681 |
| 外部顧客への売上高 | 196,011 | 66,040 | 262,051 | 54,630 | 316,681 | — | 316,681 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 3 | 73 | 76 | 11,041 | 11,118 | △11,118 | — |
| 計 | 196,014 | 66,113 | 262,128 | 65,671 | 327,800 | △11,118 | 316,681 |
| セグメント利益 | 53,309 | 4,703 | 58,013 | 3,433 | 61,446 | △271 | 61,175 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設、建材、合成樹脂加工業、農畜水産物加工業、石油製品販売業、情報サービス等の各種サービス業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△271百万円は、セグメント間取引消去及び配賦不能費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

特記すべき事項はありません。